

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 3 年 8 月 12 日 (2021.8.12)

【公開番号】特開 2019-187680 (P2019-187680A)  
 【公開日】令和 1 年 10 月 31 日 (2019.10.31)  
 【年通号数】公開・登録公報 2019-044  
 【出願番号】特願 2018-82097 (P2018-82097)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 30 日 (2021.6.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表示画面に表示する演出画像を、予め定められた複数種類の表示態様に段階的に変化させる段階変化演出を行う遊技機であって、

前記表示態様の種類毎に、複数ずつの維持時間の候補が割り付けられたデータテーブルと、

前記データテーブルから前記表示態様の種類毎に前記維持時間を選択して、前記表示態様の種類毎の前記維持時間をばらつかせる制御部と、を備える遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、遊技機に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

この種の従来<sub>1</sub>の遊技機として、演出役物の状態が徐々に変化する段階変化演出をするものが知られている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

上記した従来<sub>2</sub>の遊技機に対し、斬新な段階変化演出を行うことが可能な遊技機の開発が

求められている。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記課題を解決するためになされた請求項 1 の発明は、表示画面に表示する演出画像を、予め定められた複数種類の表示態様に段階的に変化させる段階変化演出を行う遊技機であって、前記表示態様の種類毎に、複数ずつの維持時間の候補が割り付けられたデータテーブルと、前記データテーブルから前記表示態様の種類毎に前記維持時間を選択して、前記表示態様の種類毎の前記維持時間をばらつかせる制御部を備える遊技機である。